



兼武 小雛 KANETAKE KOHINA

2023 年度 芙蓉・女子美 Venus ファンド賞受賞

経歴

- 1999 年 神奈川県生まれ
- 2018 年 女子美術大学 芸術学部美術学科 立体アート専攻入学
- 2022 年 女子美術大学 芸術学部美術学科 立体アート専攻卒業
- 2022 年 女子美術大学 美術研究科美術専攻 博士課程前期 立体芸術入学
- 2023 年 在学中



造波とバカンス

素材・技法 タイル、ラワン、真鍮
サイズ (cm) 108×95×380cm
制作 2022

この作品は働くことと休むこと（バカンス）の関係性をテーマとし、構想を練った人工的な沖縄の海をモチーフにしました。バカンスの語源である vuoto は「空っぽ」という意味であり、バカンスは労働に覆われていて、輪郭は仕事によって形作られるものだと考えました。

素材は仕事の象徴としての工業製品であり、建物を覆う外壁用タイルをメインに使用しています。

また、モチーフとなった沖縄の海にいたヤドカリのような甲殻類のイメージにしたかったので、高質な素材を使用しました。